

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月30日

計画の名称	水環境を守り安心・安全に暮らせるまち（第3次）（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当
交付対象	舞鶴市											
計画の目標	ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の計画的な改築を行い、水環境を守る事により市民が安心・安全に暮らせるまちづくりを推進する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,600	A	8,600	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/（A+B+C+D）	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2	R4末	R6末
1	老朽化した管渠施設において、ストックマネジメント計画に基づき管渠調査・改築を実施し、対策実施率を2%から100%に増加させる。 老朽化した管渠の長寿命化対策実施率 管渠改築工事実施済/長寿命化対策を実施すべき延長（11.7km）	2%	40%	100%
2	浄化センターにおける計画期間内の改築実施率を0%から100%に増加させる。 浄化センターの改築実施率 改築実施設備数/改築すべき設備数（4施設）	0%	75%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																						
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況						
		一體的に実施することにより期待される効果																				
		備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	管渠（污水）	改築	管路施設の改築（改築事業）	計画策定 更新・長寿命化点検調査	舞鶴市					2,200	策定済					
		ストックマネジメント																				
		A07-002	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	ポンプ場	改築	ポンプ場の改築（改築事業）	計画策定 更新・改築 点検調査	舞鶴市				2,100	策定済					
			ストックマネジメント																			
		A07-003	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	終末処理場	改築	処理場の改築（改築事業）	計画策定 更新・長寿命化点検調査	舞鶴市				4,300	策定済					
			ストックマネジメント																			
												小計				8,600						
												合計				8,600						

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

下水道整備課による評価

事後評価の実施時期

令和7年3月

公表の方法

舞鶴市ホームページによる公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関する
交付対象事業の効果の発現状況

舞鶴市下水道ストックマネジメント計画に基づき、一部未実施はあるものの、効率的な施設更新を実施することが出来た。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

新たな『水環境を守り安心・安全に暮らせるまち（第4次）（防災・安全）に基づき、引き続き事業を実施する。

目標値の達成状況					
番号	指標（略称）				
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因			
1	老朽化した管渠施設において、ストックマネジメント計画に基づき管渠調査・改築を実施し、対策実施率を2%から100%に増加させる。				
	最終目標値 100%	当初想定した対策すべき延長11.7kmに対して、カメラ調査等の結果、実際の対策すべき延長はかなり少量であったため、対策実施率は低くなっている。なお、実際の対策すべき管渠施設については計画的に対策工事を実施中である。			
2	浄化センターにおける計画期間内の改築実施率を0%から100%に増加させる。				
	最終目標値 100%	調査の結果、改築予定としていた設備の建屋が耐震性を有していないことが判明したため、改築できず中間評価時から実施率が上がらなかつた。			